

令和 7 年 2 月 7 日
中部地方整備局
(同時発表 岐阜県大野町)

「インフラメンテナンス市区町村長会議 中部ブロック会議」を開催

「インフラメンテナンス国民会議」(以下、「国民会議」という。))は、産官学が一丸となってインフラメンテナンスに取り組むためのプラットフォームです。

「インフラメンテナンス市区町村長会議」は国民会議の行政会員の内、メンテナンスに高い関心を有する市区町村長で構成される組織です。

この度、岐阜県大野町総合町民センターにおいて、中部ブロック会議(幹事:岐阜県大野町長)を開催します。また、ブロック会議に先立ち、町民センター西側の小規模橋梁において、自治体職員向けに DIY 現地講習会(水切り設置)を行います。

■日 時 : 令和 7 年 2 月 14 日(金) 13 時 00 分 ~ 16 時 30 分

(第 1 部 DIY 現地講習会: 13 時 00 分 ~ 14 時 00 分)

(第 2 部 中部ブロック会議: 14 時 30 分 ~ 16 時 30 分)

■場 所 : 大野町総合町民センター 多目的ホール 外

(岐阜県揖斐郡大野町大字黒野 990 番地)

※ 第 1 部の DIY 現地講習会は、町民センター西側の小規模橋梁において実施します。

※ 第 2 部は会場のほか、事前の申込者へ WEB 配信します。

■共 催 : 中部ブロック・インフラメンテナンス市区町村長会議、(公社)土木学会中部支部

■後 援 : インフラメンテナンス国民会議・中部フォーラム

国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学、国土交通省中部地方整備局

■添付資料 : 別添 1 プログラム案、別添 2 インフラメンテナンス国民会議

■取 材 : 取材を希望される報道関係の方は、報道機関名、人数、連絡先を記載の上、メールでお申し込み下さい。※大野町へは当方より共有させていただきます。
(申込先: cbr-kikaku@mlit.go.jp 申込期限: 2 月 12 日(水) 17 時まで)

■配布先 : 中部地方整備局記者クラブ

■問合せ先 :

(中部ブロック会議について) 岐阜県大野町 建設課 神谷 涼介 0585-35-5376

(取材申込みについて) 中部地方整備局 企画部 日比野 修 052-953-8127



令和6年度 インフラメンテナンス市区町村長会議 中部ブロック会議

日時:令和7年2月14日(金) 13:00~16:30

場所:岐阜県揖斐郡大野町

大野町総合町民センター 1F 多目的ホール外

—プログラム案—

《第1部 DIY現地講習会》

13:00~14:00(60分) DIY現地講習会

《第2部 中部ブロック会議》

14:30~14:35(5分) 開会挨拶

インフラメンテナンス市区町村長会議 中部ブロック代表幹事
岐阜県大野町長 宇佐美 晃三

14:35~14:45(10分) 来賓挨拶

国土交通省中部地方整備局長 佐藤 寿延
国土交通省総合政策局公共事業企画調整課
企画調整官 岩井 聖

14:45~15:00(15分) 講演1「国土交通省におけるインフラメンテナンスの取組」

国土交通省総合政策局公共事業企画調整課
企画調整官 岩井 聖

15:00~15:15(15分) 講演2「PPP/PFIの新たな展開

～インフラ維持管理・スモールコンセッション等～」
国土交通省総合政策局社会資本整備政策課
企画専門官 栗津 貴史

15:15~15:35(20分) 講演3「中部フォーラムの取組紹介」

インフラメンテナンス国民会議中部フォーラムリーダー
日本工営都市空間(株) 執行役員大阪支店長
原田 和樹

15:35~15:45(10分) 休憩

15:45~16:25(40分) 市区町村長による意見交換会

座長:岐阜大学工学部社会基盤工学科教授 國枝 稔

16:25~16:30(5分) 閉会挨拶

土木学会中部支部長
岐阜大学工学部社会基盤工学科教授 小林 智尚

(敬称略)

以上

インフラを良好な状態で持続的に活用するために、産学官民がー丸となってメンテナンスに取り組む社会の実現に向けて、インフラメンテナンスの理念の普及、課題の解決及びイノベーションの推進を図り、活力ある社会の維持に寄与することを目的に設立された。

インフラメンテナンス国民会議の目的

1. 革新的技術の発掘と社会実装
2. 企業等の連携の促進
3. 地方自治体への支援
4. インフラメンテナンスの理念の普及
5. インフラメンテナンスへの市民参画の推進

革新的技術の実装／企業等の連携／自治体支援



マッチングイベントの開催



実証実験の実施

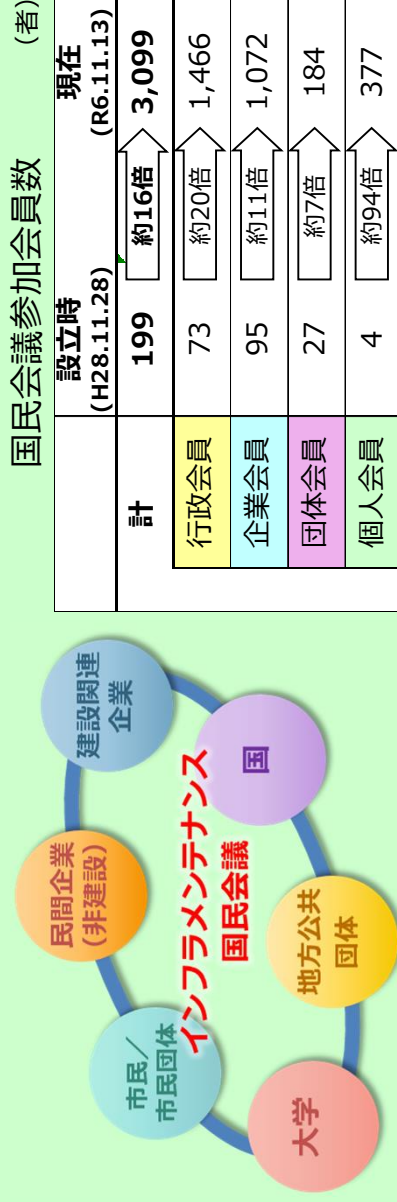


自治体職員向け勉強会



自治体の課題解決に向けた意見交換

産学官民の技術や知恵を総動員するプラットフォームとして活動



会員の規模も拡大し、活動が本格化（自治体の加入率は8割以上！）

⇒ 新たな取組を進める自治体・民間企業の課題解決等を支援

理念の普及／市民参画の推進



学生の道路点検体験



展示会への出展

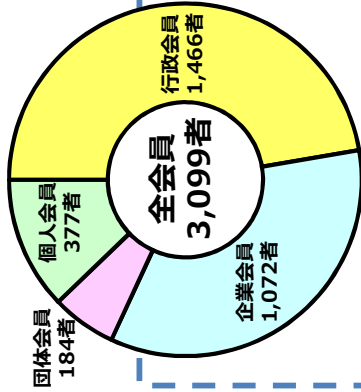


セミナーの開催

「インフラメンテナンス国民会議」の推進体制

組織体制

会員数 (R6.1.1.13時点)



総会

■ 会長 富山 和彦 株式会社経営共創基盤IGPIグループ会長 株式会社日本共創プラットフォーム (JPIC) 代表取締役社長	■ 副会長 家田 仁 政策研究大学院大学 特別教授
--	---------------------------------

実行委員会

国民会議全体の運営

(R4.4.28設立)

企画部会

企画等

広報部会

インフラメンテナンスの理念普及、
国民会議の広報

インフラメンテナンス市区町村長会議

- ・首長同士の意見交換による知見や意識の向上
- ・トップダウンによるインフラメンテナンスの強力な推進
- ・社会に対するインフラメンテナンスの必要性の啓発

公認フォーラム

革新的技術

オープンイノベーションによる異業種の連携や技術の融合、マッチング

自治体支援

地方公共団体の課題解決、地方公共団体のニーズ・民間企業等のノウハウの情報交換

技術者育成

地域における技術者育成の活動を支援

市民参画

インフラやメンテナンスへの関わりを深めるための実践活動を展開

海外市場展開

海外への情報発信や海外展開案件形成

地方フォーラム

地方におけるオープンイノベーション推進等
(全国10ブロック)

国民会議の性格

産学官民が連携するプラットフォーム

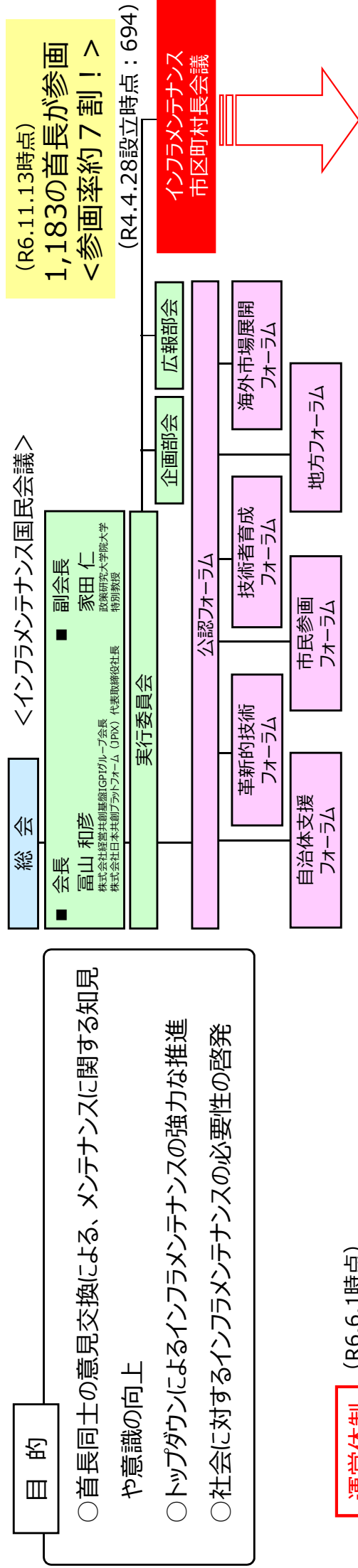
目的

- 1 革新的技術の発掘と社会実装
- 2 企業等の連携の促進
- 3 地方自治体への支援
- 4 インフラメンテナンスの理念の普及
- 5 インフラメンテナンスへの市民参画の推進



インフラメンテナンス市区町村長会議（令和4年4月28日設立）

地方自治体において、予防保全への本格転換や新技術の活用など、効率的・効果的なインフラメンテナンスの実現を目的とし、メンテナンスに高い関心を有する市区町村長で構成する「インフラメンテナンス市区町村長会議」を立ち上げ。



インフラメンテナンス市区町村長会議

〈代表幹事〉

[illegible]

(別紙)

取 材 登 録

会議名：インフラメンテナンス市区町村長会議 中部ブロック会議
(2月14日(金) 13:00開催)

取材を希望される方は、下記に必要事項を記入して、「E-mail」にてお申し込みください。

申込期限：令和7年2月12日(水) 17:00 まで

(宛先) 国土交通省 中部地方整備局 企画部 企画課

E-mail : cbr-kikaku@mlit.go.jp

記

報道機関名
◆記 者 名 (当日会場に来られる方すべて)
1)
2)
3)
◆連 絡 先 (代表者の連絡先・携帯番号等)

(備考)

上記の「◆連絡先(代表者の連絡先)」には、当日に連絡可能な連絡先を記入してください。
中止又は開催方法を変更する場合は取材登録者に連絡します。